



うちの朝が不

どしヤ ガシヤ ぐターと

何んか不きたのわと思つた 玄圃が「たいら」に

何んか不つつかつつかいりる しびららして ぞうだ

カミナリだ と気がついて

どうぞつていりあふふいおとつもとつと

玄圃をアケの勢にアうたし

アうで倉器をたたまつていりるぞうだ

ここに住んで こんどアアしん喜むけいひひ

た

新木家へ回通しおろく夏あついのた

アアかろりおせいのた とつてはう この話う

けい通しおろくおろい つきだ びつさ 対策

アう断熱材を入れろし いろをいうことだ

窓は二重ガラスに 天井は二階の床から 断熱材

をのれこくたは それ以来 外に窓が 55ヨ

こまろい 窓扉の 声も停所 ぶすかたきこえ

3 だやだ

そこへこのアアしおろく

次の日「アアしおろく」といひた

アラスカと言ふと歐化のうめがたのほ 西正月の
かがみもちをニわして湘のびがたものしか
ゆかちのり きのと靴のたのしいアラシのたの
だろ

次朝 一着の 三つと云用をびがたの
アサガオのた正をたははかりだ
きつと雷箱でつふれして子つとけりかもしれ

きん づちの雨に流されたおもしろい
と昔々といふ朝のあかき 何もあつた
移りゆくをしろがたのとうしとるききん

そのあはた正をうえはたのり子 一つりさ
きくづつとましつり
つたのんた 何んてつたのんた ぞはのよ

アラスカを何でつたのんた まう一つアラスカ
あつた 元氣な 首のあしを三つ目のアラスカ
あつた そのあはたのり子とつたのんた

あつた 植物のつたのんた
あつた いつとつたのんた
あつた 植物のつたのんた

あつた 植物のつたのんた
あつた 植物のつたのんた
あつた 植物のつたのんた

つたのんた 植物のつたのんた
2011/5